

開示項目と記載ページ一覧

■ 単体情報

<法定開示項目(農業協同組合施行規則第204条関係)>

1. 概況及び組織に関する事項

○経営の組織	77
○役員の氏名及び役職名	78
○事務所の名称及び所在地	79
○特定信用事業代理業者に関する事項	78

2. 主要な業務の内容

○主要な業務の内容	9～13
-----------	------

3. 主要な業務に関する事項

○直近事業年度における事業の概況	2
○直近の5事業年度における主要な業務の状況	28
・経常収支	28
・経常利益又は経常損失	28
・当期剰余金又は当期損失金	28
・出資金及び出資口数	28
・純資産額	28
・総資産額	28
・貯金等残高	28
・貸出金等残高	28
・有価証券残高	28
・単体自己資本比率	28
・剰余金の配当の金額	28
・職員数	28

○直近の2事業年度における事業の状況

<主要な業務の状況を示す指標>

・事業粗収益及び事業粗利益率	28
・資金運用収支、役員取引等収支及びその他事業収支	29
・資金運用勘定及び資金調達勘定の平均残高、利息、利回り及び総資金利ざや	29
・受取利息及び支払利息の増減	29
・総資産経常利益率及び資本経常利益率	41
・総資産当期純利益率及び資本当期純利益率	41

<貯金に関する指標>

・流動性貯金、定期貯金、譲渡性貯金、その他の貯金の平均残高	30
・固定金利定期貯金、変動金利定期貯金及びその他の区分ごとの定期貯金の残高	30

<貸出金等に関する指標>

・手形貸付、証書貸付、当座貸越及び割引手形の平均残高	30
・固定金利及び変動金利の区分ごとの貸出金の残高	30
・担保の種類別の貸出金残高及び債務保証見返額	31
・用途別の貸出金残高	31
・主要な農業関係の貸出実績	32
・業種別の貸出金残高及び当該貸出金残高の貸出金の総額に対する割合	31
・貯貸率の期末値及び期中平均値	41

<有価証券に関する指標>

・商品有価証券の種類別(商品国債、商品地方債、商品政府保証債及びその他の商品有価証券の区分をいう)の平均残高	35
・有価証券の種類別の残存期間別の残高	35
・有価証券の種類別の平均残高	35
・貯証率の期末値及び期中平均値	41

4. 業務の運営に関する事項

○リスク管理の体制	5
○法令遵守の体制	7
○苦情処理措置及び紛争解決措置の内容	7

5. 組合の直近の2事業年度における財産の状況

○貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書	14～25
○貸出金のうち次に掲げるものの額及びその合計額	
・破綻先債権に該当する貸出金	33
・延滞債権に該当する貸出金	33
・3ヶ月以上延滞債権に該当する貸出金	33
・貸出条件緩和債権に該当する貸出金	33
○元本補てん契約にある信託に係る貸出金のうち破綻先債権、延滞債権、3ヶ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当するものの額ならびにその合計額	33
○自己資本の充実の状況	42
○次に掲げるものに関する取得価額又は契約価額、時価及び評価損益	
・有価証券	36
・金銭の信託	37
・デリバティブ取引	37
・金融等デリバティブ取引	37
・有価証券店頭デリバティブ取引	37
○貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額	34
○貸出金償却の額	34

<自己資本の充実の状況に関する開示項目>

● 定性的開示事項

・自己資本調達手段の概要	8
・組合の自己資本の充実度に関する評価方法の概要	8
・信用リスクに関する事項	5. 45
・信用リスク削減手法に関するリスク管理の方針及び手続きの概要	48
・派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関するリスク管理の方針及び手続きの概要	49
・証券化エクスポージャーに関する事項	49
・オペレーショナル・リスクに関する事項	6
・出資その他これに類するエクスポージャーに関するリスク管理の方針及び手続きの概要	49
・金利リスクに関する事項	50

● 定量的開示事項

・自己資本の構成に関する事項	42
・自己資本の充実度に関する事項	44
・信用リスクに関する事項	44～47
・信用リスク削減手法に関する事項	48
・派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項	49
・証券化エクスポージャーに関する事項	49
・出資その他これに類するエクスポージャーに関する事項	49
・金利リスクに関して組合が内部管理上使用した金利ショックに対する損益又は経済的価値の増減額	50

■ 連結情報（組合及び子会社等）

<法定開示項目（農業協同組合施行規則第205条関係）>

1. 組合及びその子会社等の概況	
○ 主要な事業の内容及び組織の構成	51
○ 組合の子会社等に関する事項	51
2. 組合及びその子会社等の主要な業務	
○ 直近の事業年度における事業の概況	52
○ 直近の5連続会計年度における主要な業務の状況	52
3. 直近の2連続会計年度における財産の状況	
○ 貸借対照表、損益計算書及び剰余金計算書	53～66
○ 貸出金のうち次に掲げるものの額及びその合計額	
・ 破綻先債権に該当する貸出金	66
・ 延滞債権に該当する貸出金	66
・ 3ヶ月以上延滞債権に該当する貸出金	66
・ 貸出条件緩和債権に該当する貸出金	66
○ 自己資本の充実の状況	67
○ 事業種類ごとの事業収益の額、経常利益の額及び資産の額として算出したもの	66

<自己資本の充実の状況に関する開示項目>

● 定性的開示事項

・ 連結の範囲に関する事項	51
・ 自己資本調達手段の概要	67
・ 連結グループの自己資本の充実度に関する評価方法の概要	68
・ 信用リスクに関する事項	71
・ 信用リスク削減手法に関するリスク管理の方針及び手続きの概要	74
・ 派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関するリスク管理の方針及び手続きの概要	74
・ 証券化エクスポージャーに関する事項	74
・ オペレーショナル・リスクに関する事項	74
・ 出資その他これに類するエクスポージャーに関するリスク管理の方針及び手続きの概要	74
・ 金利リスクに関する事項	75

● 定量的開示事項

・ 連結に含まれない金融子法人等で規制上の所要自己資本を下回った会社の名称と所要自己資本を下回った額の総額	67
・ 自己資本の構成に関する事項	68
・ 自己資本の充実度に関する事項	70
・ 信用リスクに関する事項	71～72
・ 信用リスク削減手法に関する事項	74
・ 派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項	74
・ 証券化エクスポージャーに関する事項	74
・ 出資その他これに類するエクスポージャーに関する事項	74
・ 金利リスクに関して連結グループが内部管理上使用了金利ショックに対する損益又は経済的価値の増減額	75